

## 令和2年度 第12回部長会（概要報告）

- ・日 時 令和3年2月2日（火）午前9時00分～
  - ・場 所 八尾市役所第二委員会室
  - ・出席者 市長・副市長・教育長・病院事業管理者・水道事業管理者・各部局長・理事等
- .....

### 【市長あいさつ】

おはようございます。第12回部長会にお集まりいただき、ありがとうございます。また、日頃より通常業務に加えコロナ対策にもあたっていただき、重ねてお礼を申し上げます。

本日、国が緊急事態宣言期間の延長を発表する予定ですが、昨日の大阪府危機管理対策本部においても、感染の急激な拡大は落ち着きつつあるものの、まだまだ医療現場はひっ迫しており、予断を許さない状況であるとのこと。本市としましても、市民の安全と健康を守るため、しっかりと取り組む必要があると考えております。

これまでは、新型コロナの状況が全く分からない中で、市民、行政が一体となって、様々な困難を乗り越えてきました。現在はいつまで続くのか、どこで終わりになるのかわからない中で、行政の対応やあり方に市民の関心が集まっていますので、しっかりとコロナの状況や現状を踏まえた対策にあたっていただきたいと思いますと考えております。

次に、新型コロナウイルスワクチン接種については、新たにプロジェクトチームを立ち上げ、準備作業を開始いたしました。全国一律の事業であります。他市と順番を競うものではありません。市民の安心につながるよう、適切かつ的確に接種ができる準備を進めていただくことをお願いいたします。また、限られた人数で取り組んでおりますので、プロジェクトチームだけでは、対応が難しいところや部局がまたがるところもありますので、オール八尾市で積極的に取り組んでいただきますようよろしくお願いいたします。

次に、国の第3次補正予算が1月28日に成立し、今後、市にも詳細が通知されると思われませんが、しっかりと市民・事業者のニーズ調査と把握に努め、第3次補正予算に合わせてどのような対策が必要であるか検討し、提案することを改めてお願いしておきます。その際、すべての職員の皆さんには、市民の立場に立った対策がとれるよう、しっかりと考えていただきますようお願いいたします。

それと合わせて、情報発信も重要です。これまで市政だより臨時号を発行したように、行政がコロナ対策をとったことを、市民にスピーディに的確に伝えるということをしかりとやっていかなければならないと考えております。コロナ対策はもちろんのこと、他の一般施策も含めて、情報発信にしかりと取り組んでいただくよう、再度お願いいたします。昨日のデマンドタクシーの出発式や合格祈願のマンホールカードなどはマスクミに取り上げられていましたが、市政情報課に任せきりにするのではなく、各部局・各担当者が積極的に情報発信するよう心掛けていただきますようお願いいたします。

次に、先日の成人式につきましては、例年とは大きく異なる式典を短期間に準備をしていただき、無事終えることができました。関係部局や担当者を初め、多くの応援職員の協力に感謝いたします。

今回の成人式のみならず、新型コロナ対策の中で新たな手法など、見えてきたものが多

くあると思いますので、これらの経験を活かしながら今後の展開につなげていただきたいと思います。

さて、2月19日から3月定例会が始まります。令和3年度の各会計予算をはじめ、非常にタイトなスケジュールとなりますが、簡潔明瞭に答弁するなど、適切な議会対応をお願いするとともに、職員の皆さんには体調に十分ご留意いただきますようお願いいたします。

## 案件

### 1 八尾市6次総合計画体験型研修会～SIM2030を活用して～の実施について

政策企画部長

今回、新たに策定いたしました八尾市第6次総合計画に示す本市の将来都市像や進むべき方向性を理解し、実務に活かすことを目的として、研修を開催いたしますので、所属職員の出席についてご配慮をお願いいたします。

研修の日時は3月17日の13時から17時に実施いたします。

前半の講義では、財政課ご協力のもと、本市の財政状況について、総合計画策定プロジェクトチーム総括者である一ノ本理事よりご説明いたします。

続いて、演習として、対話型自治体シミュレーションSIM2030を活用した自治体経営の模擬体験をしていただきます。

後半の講義では、総合計画策定プロジェクトチーム目黒参事より、SIM2030の体験を総括するとともに、第6次総合計画の要点についてご説明いたします。

<発言は特になし>

### 2 令和2年度包括外部監査の結果報告書の提出について

政策企画部長

今年度、包括外部監査契約を締結いたしました、弁護士の田上監査人より、「公の施設のうち指定管理者が管理運営を行うものに関する事務の執行について」を監査テーマとして、包括外部監査が実施されました。

去る1月26日に、監査の結果に関する報告と、あわせて事務の効率化等に関する意見が、同監査人から提出され、すでに関係する各部局に配付させていただくとともに共通ライブラリに掲載いたしました。

また、監査の実施に際して、対象となった所管部局におかれましては、資料の作成・提出や、ヒアリング等ご協力ありがとうございました。

報告書における監査の指摘数としては、監査の結果が15件、意見が77件ありました。

なお、報告内容につきまして、監査委員より公表されるとともに、市政だより3月20日号において、報告の概要を掲載する予定です。

今後の本市の取り組みといたしましては、外部監査制度が地方公共団体の行財政運営に資することを期待して導入された趣旨を踏まえ、提出された意見についての分析・検討を行い、今後の行財政運営に反映できるよう、努めてまいります。

また、今回の指摘内容につきまして、他部局の事務にも共通する内容が含まれていますことから、情報共有のうえ、今後の適切な事務執行を、よろしくごお願いいたします。

【病院事業管理者】結果15件、意見77件は結構多いと考えますが、どう評価されていますか。

**【政策企画部長】** 中核市になり業務や予算が増えたことや今回弁護士が監査人となったことで新たな視点から多くのご意見をいただきました。厳しいご指摘もいただいておりますが、改善すべき点も多いということで、しっかり対応していきたいと考えております。

### 3 令和2年度第2回職の公募の実施について

人事担当部長

八尾市職員庁内公募要綱に基づく職の公募につきまして、職員のやる気を引き出し、チャレンジ意欲を高め、組織の活性化につなげるために行うものであり、今年度第2回を実施いたしますので、積極的に応募いただけるよう各所属への周知をお願いいたします。

対象部署については、4月から設置される魅力創造部 観光・文化財課 観光振興係で、概要は映画やドラマ等の撮影誘致を行っている大阪フィルム・カウンシル（大阪観光局内組織）との連携や、本市の強みを生かした撮影ロケの適地の収集調査・データベース化、SNS等を活用しての情報発信やロケ撮影の調整等に取り組む予定です。広く市民を巻き込んだ映像制作に向けた企画開発及び実施などのフィルムコミッションの取り組みを進める人材を広く募るものです。

なお、この公募につきましては、八尾の魅力大使である青木崇高氏より、職員向けに応援動画メッセージをいただいておりますので所属職員にご周知ください。

また、今回の第2回目ではこの他に、大阪府スマートシティ戦略部スマートシティ戦略課への派遣職員についての公募を行う予定です。詳細については、後日通知させていただきますので、あわせて各所属職員にご周知ください。

求める人材としましては、自らの考えに基づいて企画し、実現に向けた行動を起こすことができる人、異なる環境や人々の中に恐れずに飛び込み人間関係を築くことができる人、現状に満足することなく成長したいという思いを持ち最後まで諦めずに、責任ある行動をとることができる人を広く募集いたします。

募集人数・要件は1名で、行政職員または企業職員で、主査・一般職の職員とします。

募集期間は令和3年2月5日～2月19日を予定しています。

選考方法は①自己PR用紙の審査②個人面接となっております。詳細については後日通知させていただきますので、よろしく願いいたします。

選考結果につきましては、3月中旬に応募者全員に通知いたします。

なお、先月報告させていただきました、公民連携デスクの職員募集につきましては、1月8日から22日までの間募集を行い、大阪府公民戦略連携デスク及び政策企画部 広報・公民連携課 公民連携係への応募についてはそれぞれ2名と4名の応募がございました。

**【こども未来部長】** 公募自体は良いことだと思いますし、職員の積極的なチャレンジを勧めていきたいが、部局の来年度の人員配置についての人事ヒアリングが終わった後に職員公募となっています。部局での職員配置の考え方が変わるという影響がありますから、来年度の公募日程については十分検討させていただきますよう、お願いします。

**【人事担当部長】** 来年度以降検討させていただきます。

#### 4 新型コロナウイルスワクチン接種事業実施プロジェクトチームの設置について

健康まちづくり部長

令和2年12月9日に予防接種法及び検疫法の一部を改正する法律が公布・施行され、新型コロナウイルスワクチン接種については、予防接種法上の臨時接種に特例を設け、市町村が実施主体となり、国が全額接種費用を負担することとされました。

国が主導のもと必要な財政措置を行い、都道府県及び市町村が役割分担し、円滑に事業を実施するための庁内体制整備として、令和3年1月に健康まちづくり部健康推進課内に「新型コロナウイルスワクチン接種事業実施プロジェクトチーム」を設置いたしました。

接種を希望する市民が安心してワクチンを接種できるよう準備を進めてまいります。

国の新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種事業を実施するにあたり、部内各所属への周知のほど、よろしく願いいたします。

【市立病院事務局長】接種の期間は決まっているのでしょうか。

【健康まちづくり部長】国では当初、2月末に医療従事者、3月末までに高齢者、7月末までに全体の接種を始めるという予定でしたが、既に接種体制のスタート時期がずれており、またワクチンの供給も当初の見込みどおりになっていないようですが、現在のところ国からスケジュールについての通知はありません。2月下旬の医療従事者への接種を目指す、高齢者は4月1日スタートをすることの情報以外は示されていません。

【植島副市長】ワクチン接種事業については、1月6日にプロジェクトチームを設置し、現在7名の人員を配置しています。国は2回説明会を実施し、ある程度詳細な内容が示されていますが、まだ不確定なこともあります。接種のスケジュールについては、2月下旬に医療従事者、3月下旬から4月に高齢者、その後基礎疾患のある方、来年度の夏以降に一般の方の順番になります。

非常に大きな事業となりますが、基本目標は、すべての市民にワクチン接種を受けていただき、集団免疫の獲得につなげるという重要な事業となります。事業の推進には医療機関の協力が不可欠であり、プロジェクトチームが各医療機関を訪問するとともに、集団接種の会場確保や医師・看護師の協力について医師会等に働きかけているところです。また、事務職員等については、外部委託契約の準備を進めています。加えて、市内部でのワクチン配送業務や物資の輸送などの調整も必要となります。プロジェクトチームについては、相当な業務量をこなす必要があるため、今後最低5名は増員していく予定ですが、部局長には年度末の大変厳しい状況であります。人事担当から依頼があれば、ご理解とご協力をお願いします。

【大松市長】情報が無い中でタイトなスケジュールとなっており、また人員も足りない状況であると認識しています。プロジェクトチームだけでなく、各部局が協力体制をとる中で、人員も含めて応援をお願いします。全国一律でする事業ですので、順番を競うものではありませんが、順位を意識させる報道も出てきますので、市民の安心のために、市として適切な情報提供をお願いします。

## 5 消防記念日式典の開催及び防火・防災フェアの中止について

消防長

最初に、消防記念日式典の開催につきまして、例年はプリズムホールで開催していましたが、今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、規模を縮小して、出席者を主催者側にあつては授与者のみ、受賞者側にあつては各表彰分野の代表者等に限定し、表彰式のみを実施することに変更いたします。

日程は令和3年3月14日の日曜日の午前10時から11時まで、市役所5階市長応接室で開催いたします。受賞者は、例年どおり、自主防災組織、市内事業所、消防職員・団員等への表彰となっております。

次に、例年3月上旬に南木の本防災公園で開催しておりました、「防火・防災フェア」につきましては、市民参加型イベントでもあり、不特定多数の方が集まる行事であることから、新型コロナウイルス感染の危険性が危惧されている状況を踏まえ中止といたします。

### <発言は特になし>

その他、総務部長から、令和2年国勢調査への協力のお礼と余剰物品のリユースの依頼があった。

最後に植島副市長より電子決裁システム導入に関し発言があった。

- ・ 電子決裁システム導入に向けた現在の進捗状況
  - ① 複数メーカーのデモ機の設置と説明会（多くの職員に参加いただいた）
  - ② 今年度内の業務予定（改革方針検討、システム要件・仕様書策定、条例・規則の改正検討、契約書案作成など）
  - ③ 来年度予定の業務（4月以降事業者選定後、令和4年度運用開始に向けたシステム構築作業、条例・規則の改正、審議会等の手続、職員向けの研修会などを実施）
- ・ すべての職員が利用するシステムであり、市全体の仕事が大きく効率化していくものであるため、しっかりと活用できるよう各部局でも検討を進めてもらいたい。
- ・ 当初、電子決裁システムの導入から検討を始めたが、現在は財会システムほか、さまざまな業務システムと連動した全庁的なIT化を進める基幹システムとして構築を進めていただいているので、関係部局の積極的な参加と協力をお願いする。